

川崎都市計画道路の変更（川崎市決定）

都市計画道路に3・4・29号殿町羽田空港線を次のように追加する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・29	殿町羽田空港線	川崎市川崎区殿町3丁目	川崎市川崎区殿町3丁目（東京都界）	川崎市川崎区殿町3丁目	約560m		2車線	17.3m		
	構造形式の内訳		川崎市川崎区殿町3丁目	川崎市川崎区殿町3丁目（東京都界）		約350m	高上式	/	17.3m ～ 21.3m		
						約210m	地表式		21.3m		

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由 書

川崎都市計画道路の変更（3・4・29号殿町羽田空港線の追加）

都市計画道路は、都市の骨格を形成し、都市における人や自動車交通などの円滑な移動を確保するとともに、都市の将来像を方向付け、市街地環境の形成に大きな影響を与える根幹的な都市施設です。

国、東京都、大田区、川崎市等で構成する「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」では、我が国の国際競争力の強化に向けて、国家戦略特別区域の目標を達成するプロジェクトの一環として、羽田空港周辺地域及び京浜臨海部の連携を強化し、成長戦略拠点の形成を図るため、必要な都市・交通基盤施設の整備等に取り組むこととしております。

また、川崎市総合計画では、臨海部の活性化の取り組みの一つとして、羽田空港との近接性を活かしながら国際競争力を有し、日本経済の発展を牽引する高度な産業集積と新産業を創出するオープンイノベーションの拠点形成をめざし、基盤整備を進めることとしております。

このため、殿町3丁目地区と羽田空港跡地地区を結ぶ成長戦略拠点の形成を支える都市施設として新たな都市計画道路「3・4・29号殿町羽田空港線」を追加することといたしました。

この道路の整備による両地区の連携強化で、「ヒト・モノ・ビジネスの交流活性化」などの相乗効果を高め、我が国の産業を強化し、経済の持続的な発展に寄与することが期待されています。